

## 02 岸田総理が林業現場を視察

10月7日、秋晴れの下、岸田総理、宮下農林水産大臣らによる林業現場の視察が行われました。

総理らは、茨城県常陸大宮市にある約60年生のスギ林で、美和木材協同組合の作業員によるチェーンソーやフェラーバンチャによる立木の伐採作業、プロセッサによる造材作業を見学しました。作業終了後、総理は、チェーンソーを手に取って重量を確認。プロセッサにも乗車して、操作方法の説明を受け、現場の雰囲気を感じました。

その後、同市に所在する宮の郷木材事業協同組合の大規模製材工場を訪れ、伐採されたスギ丸太が製材品に加工される様子を見学しました。



今回の視察も踏まえ、10月11日に第3回の「花粉症に関する関係閣僚会議」が開催され、「花粉症対策初期集中対応パッケージ」が取りまとめられました。

同パッケージは、本年5月に決定された「花粉症対策の全体像」に基づき、初期の段階から集中的に実施すべき対応をまとめたものです。花粉発生源対策としては、本年度内に、「スギ人工林伐採重点区域」を設定して、スギ人工林の伐採・植替え等を加速するとともに、スギ材の需要拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保に取り組むこととしています。



写真：首相官邸HPより

### 首相官邸HP「総理の一日」

令和5年10月7日 栃木県及び茨城県訪問

▶ [https://www.kantei.go.jp/jp/101\\_kishida/actions/202310/07tochigi\\_ibaraki.html](https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202310/07tochigi_ibaraki.html)



### 花粉症に関する関係閣僚会議

▶ <https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kafun/index.html>

